Special Topics











1_ くまモン登場で多くの人だかりができた商工会館前 2_ 本町通りに並べられた瀬戸物は品揃えも豊富 3_ お目当ての苗木に足を止めて品定めをする買い物客 4_ 夕方の通りには親子連れを中心に人の波ができた 5_ 買い物客には商工会から感謝のくじ引き抽選でもてなされた

春の訪れを告げる「みふね初市」が2月27日と28日の両日、本町通り一帯で開催され、メーン会場の町商工会館前は多くの人でにぎわいました。

上益城郡のトップをきって開かれる名物市は、町商工会(福味総一郎会長)が主催。初日は、御船中高のロボコン戦士が応援にかけつけて、全国レベルのロボット操作を実演しました。さらに、熊本県の人気キャラクターで知られる「くまモン」が初市に登場。御船のヒーロー「まもレンジャー」との共演で、ちびっ子たちの視線を独占して、くまモン体操を来場者と一緒に踊りました。

歩行者天国となった通り400%には、瀬戸物、植木や初市飴などの露店が軒を連ねて、二日間で1千人以上が足を運び、昔からずっと愛される伝統市の光景が広がっていました。

とを考えさせられ、学ぶことの多

ているんですね…。

。時間は流れ

を思い出しました。

ます。 を踏みだしますか。 いよ4月。 からを見すえた一歩です。 ち続けたいものです。 を心のどこかに、防災の意識を持 学の五百旗頭真校長。この言葉 頃の地域交流が「共助」と防衛大 町村の枠を超え、県民約180万 が合同制作した「防災特集」。 せないようにと、県内広報担当者 を守るために▼町は中心市街地 た。自ら生きることが「自助」、日 人を対象に防災を考えてみまし)整備や憲法づくりを進めてい 東日本大震災の記憶を風化さ いずれも、今よりも、これ 皆さんはどんな 大切な人 市

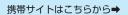
編

集

後

記





11の東日本大震災から1年の月

日が経ち、改めて一年前の出来事

が続き、春を待ち遠しく感じてい

年初めから寒さの厳し

る今日この頃です。

昨年の3



ですね。

始まりの予感です。気持すね▼桜の花咲く4月、

気持ちを新

新し

たに前を向いて歩いていきたい

ました。

皆さん、「何かできな

ましのお便りもたくさん届き一年でした。震災に関連した

たろうか」という同じ思いなんで